

2020年12月5日発行

Vol.87

増刊号

ろ ん ど

長崎県音楽連盟事務局

〒850-0056 長崎市恵美須町4-5

NBC第3ビル2F

Tel&Fax 095-820-1081

ホームページアドレス<http://www.n-rond.jp>

メールアドレス nma@onyx.dti.ne.jp

「笑顔で再開、笑顔に再会」

第22回長崎の演奏家たち「名曲コンサート」課題だったリモートも成功、無事終了

新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのトライアル公演として、実施された、今回の名曲コンサート。文化庁の支援をいただき、無事に終了することが出来ました。このような状況下での開催に向けては、音楽連盟としてもいくつもの大きな壁がありましたが、運営委員、そして出演を快く引き受けてくださった演奏者の皆様、そして共催していただいた、チトセピアホールに感謝を申し上げます。

今回の特徴を少しだけ、報告させていただきます。まず、会場の入場者数を、ホール収容人員の半分以下の200人と設定し、さらに、今回の演奏者の総数が、楽屋の収容可能人数を大きく上回るためホール前列（移動椅子部分）を出演者席としました。結果としては、観客数約150名、演奏者と関係者数40名となり、無理なく公演することができました。さらに、ロビーでの導線、検温、健康シートの記入など、スムーズな運営が出来ました。また、今回の公演の一つのテーマであったリモート演奏。事前のテストでは、音声途切れ、あるいは音質の問題などがあり、はらはらしたのですが、結果的には、ホールスタッフの協力、購入した4Kのビデオカメラ、

マイクアレンジの工夫などで、無事、岡田尚之さんの弾き歌いを、ご自宅の豊橋市から中継できました。また、客席前方のブロックに演奏者も待機することで、楽屋の密集を避け、さらには観客との、ゾーン分けが明確にできました。そしてその結果、このような多くの演奏家が出演するコンサートで、奏者は自分の演奏が気になり、なかなか他のグループの演奏を聴く、という状況が作り出せませんが、今回は、演奏会を最初から最後まで通しで体験（演奏と鑑賞）し、本コンサートがどのようなものであるかを、肌で感じ取ることができたことも、一つの成果だったでしょう。笑顔に再会、笑顔で再開「名曲コンサート」。充実した60分となりました。



11/19 出演者全員で『長崎の鐘』を演奏（チトセピアホール）

リモート演奏への取り組み

今回の開催にあたり、コロナ渦中、会場に足を運んでいただいていた生演奏を聴いていただくことは叶わなくても、なんとかお客様とリアルタイムで繋がって演奏を届けたい…との思いから、リモートでの生演奏を組み込むという大きな課題を抱えました。全国の演奏家たちが様々な創意工夫を重ねながら実践し、今では広く浸透したようにも思える「リモート演奏」ですが、演奏家からお客様への一方向での配信においては、比較的、音の問題や通信環境による影響も少ないのですが、双方向通信において音楽配信を低予算で行うには限界があり、事前に行った通信テストでは様々な問題・課題が浮き彫りになりました。本番当日、不安だった私達は、万が一通信トラブルがあった場合にも、ご来場のお客様に岡田さんの歌声をお聴きいただけるよう、事前に収録していただいた映像をこっそり準備だけしておいたのですが、杞憂に終わりました。会場のチトセピアホールは無事、遠く愛知県豊橋市と美しい映像と音で繋がわり、岡田さん自ら弾き歌う「別れの曲」を、最良の状態でお聴きいただくことができました。リモート演奏というイレギュラーな形での出演依頼も快く引き受けて下さり、豊橋市のご自宅の発信環境にも最大限の工夫や配慮をして今回の演奏に臨んで下さった、テノール歌手の岡田尚之さんには、あらためてこの場を借りて心より感謝申し上げます。また、今回のコンサートの共催者でもあり、このスムーズな双方向通信をテクニカルに支え、全面協力して下さったチトセピアホールのスタッフ・音響のスタッフ、そして出口館長にも、心より感謝の意を表します。

<副運営委員長 林田賢>